

謹啓

残暑の候、貴職におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。日ごろ格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、このたび発生いたしました本県における中越沖地震に關しましては、発生当日の被災地視察をはじめとする関係機関への迅速かつ適切なるご指示やお手配など特段の災害対応を賜り、被災者はもとより関係各位ならびに県民ともども感謝申し上げますと共に、お礼申し上げます。

また、去る八月七日には、被災地関係者が一番熱望していた「激甚災害指定」を迅速に閣議決定していただき、被災地の首長をはじめ、被災者・県関係者共々安堵するとともに、今後の復興に向けての決意を新たにいたしているところであります。

ここに改めて激甚災害指定の決定をいただきましたことに対して、関係者を代表し、衷心より感謝申し上げますと共に御礼申し上げます。

お蔭様で被災地にも、ようやく復興に向けての元氣と笑顔が戻りつつある状況にあります。

しかしながら、このたびの地震にあつては、原子力発電所に関する風評が流布され、被災地はもとより広く県内全般にわたり風評被害を蒙っているところであります。

また、被災者の多くが高齢者等の弱者の方々であることから、今後の復興に向けては、何かと既存の救済制度だけでは解決できないケースが様々に出てくるものと憂慮いたしております。

今後とも、何かと貴職に特段のご尽力をお願いすることが多々あることと存じますが、何卒、被災地の現状に格別のご配慮を賜りお力添えいただきますよう、お願い申し上げますと共に、引き続きまして、ご指導、ご鞭撻を賜りますよう、重ねてお願い申し上げます。

敬白

平成十九年八月九日

自由民主党新潟県支部連合会

会	長	稲葉	大和
幹事	長	石井	修
総務会長	長	三林	碩郎
政務調査会長	長	小野	峯生
議会対策委員長		柄沢	正三

自由民主党

平成十九年新潟県中越沖地震対策本部

本部長 中川 昭一 様

